

公表:令和6年3月25日

事業所名 とらい若草

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			利用定員10名に対して十分なスペースがあり安全に過ごせるようにしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			配置基準を満たしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		玄関のみ段差があり見守りは必要ですが、室内はバリアフリー化しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日のミーティングで振り返りをし、支援の目標を常に共有しています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			アンケート調査を実施し、問題解決・業務改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			2019年3月からホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後実施に向け検討していきたい。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			オンライン研修や、機会があれば外部研修に参加し資質の向上を目指しています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的なモニタリングと、半年ごとに支援計画を見直し保護者と面談などを行っています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			アセスメントツールを利用して、個々にあった支援につなげています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員間でアイデアを出し合い、変化をしながら立案しています。
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節ごとの行事を取り入れたり、地域のイベントに参加するなど工夫しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			個々に合った支援を考えたり、集団でのレクリエーション、野外活動などを設定しています。また長期休暇用のプログラムにも取り組んでいます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別の課題や集団での活動において、見直し・検討を行い計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日のミーティングを行い、活動内容や注意事項などを共有しています。

関係機関や保護者との連携	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			活動終了後に支援経過記録表や業務日報などに記入しミーティングを行い支援方法などの改善につなげています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			正しい記録法を徹底し共通理解し、打ち合わせや会議等に活用しています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			新たな課題について職員間で意見交換をして、半年ごとの支援計画の見直しを行っています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			ガイドラインに沿った内容で、活動内容のバランスに配慮し、社会性を育てることを大きな共通課題として支援しています。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			必要に応じて代表者が参加しています。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校とはプリントや送迎時等において情報共有し、常に連携を働きかけています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			医療機関との連携や相談できる関係ができます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			登別市児童発達センター及び関係機関とは電話や会議等で連携をとり、支援につなげています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			依頼があった場合は保護者の同意を得て、情報提供をしていきます。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			登別市児童発達センターの訪問支援で助言を受けたり、相談をするなど連携をとっています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		地域の行事に参加することもあります。また今後機会があれば行いたいと思います。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>		コロナ禍により中止などが多くあったが、今後も積極的に参加していきたい。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			主に送迎時や連絡ノートなどで日頃の様子を伝え情報共有しています。課題についても共通理解をもって取り組んでいます。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			子どもの様子を共有する中で、相談などを受けるよう心掛け、必要に応じて面談も行っています。

保護者への説明責任等	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			主に契約時に説明し理解してもらっています。質問等があれば都度説明しています。
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			特に送迎時に話を聞くほか、連絡ノートや電話などでも悩みを聞き助言を行っています。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	現在はしていないが、今後検討していきたい。
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情受付の体制を整備し、苦情が発生した際には迅速に対応し再発防止に努めます。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			ブログで子どもの様子や日々の活動内容等を発信しています。行事予定については都度プリント等でお知らせしています。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			雇用契約時に必ず個人情報守秘義務契約を結び注意しています。
	(36) 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			分かりやすい伝達方法を工夫したり、個別に適した対応を行っています。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	コロナ禍において招待することができなかつたが、今後は検討してみたい。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			各マニュアルを策定し、都度周知を行っています。保護者の緊急連絡先を管理して迅速な対応の準備もできています。
非常時等の対応	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			様々な災害を想定した訓練を定期的に行っています。
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			定期的に社内研修を行ったり、外部の講演会に参加するなどしています。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			身体拘束を行わないという考えのもと行っています。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			保護者からの情報提供により適切に対応しています。利用開始時にはアレルギー確認を必ず行っています。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			報告書を作成し、全職員で情報共有し再発防止に努めています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和6年3月25日

事業所名 とらい若草

保護者等数(児童数) 37 回収数 23 割合 54.5%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	5	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	6	0		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	10	1		・見ていないので分かりません ・入ったことがありません
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	5	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	8	0		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	6	4		・コロナ禍だからあまりない
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	4			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	6			
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	5	4		・年に一度面談があるといいと思います
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	8	7		・コロナ禍で時期的に難しので仕方ない
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	8			
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	5			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	3	1		・ホームページを知らない人もいるかもしれないでの会報等あるといいと思います
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	18	3			

非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	7	2		・聞いたことがあまりないです ・聞いたことはないけどしてほしい
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	6	2		・聞いたことがあまりないです ・聞いたことはないけどしてほしい
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	20	4	1		・子供は楽しんで行っている ・良い刺激になっている
	⑰	事業所の支援に満足しているか	18	5			

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。